

環境省 環境研究総合推進費 1E-1105

「低炭素社会を実現する街区群の設計と社会実装プロセス」 最終成果報告シンポジウム

地球にも人にもやさしい持続可能なまちをめざして —低炭素街区群デザインの新展開

日時 **2014年1月25日(土) 10:00 - 17:10**

場所 名古屋大学東山キャンパス **ESホール(定員200名)**
ES総合館1F

※参加申し込みは以下のメールアドレスに①氏名、②所属、③連絡先(メールアドレス)を記載し、表題を「低炭素シンポジウム参加希望」としてお申し込みください。

申し込みアドレス：e1105_sympo@urban.env.nagoya-u.ac.jp

※詳細なプログラムなどは確定し次第、ご連絡いたします。

プログラム概要：

- | | | |
|---------------|--------------------|--|
| 10:10 ~ 10:40 | 全体報告 | 低炭素街区群をどうデザインするか？
加藤 博和 (名古屋大学大学院環境学研究科准教授) |
| 10:40 ~ 11:30 | 基調講演 | 近年の英国における低炭素まちづくり
村木 美貴 (千葉大学大学院工学研究科教授) |
| 11:30 ~ 12:00 | 基調報告 | 国内における低炭素都市に関する取り組み(仮)
藤田 壮 (国立環境研究所社会環境システム研究センター長) |
| 13:00 ~ 15:00 | 各プロジェクトメンバーからの成果報告 | |
| 15:20 ~ 17:00 | パネルディスカッション | |

地球にも人にもやさしい持続可能なまちをめざして —低炭素街区群デザインの新展開

【開催趣旨】

地球環境問題やエネルギー供給不安から、低炭素まちづくりの機運が高まっています。特に、「スマート」をうたったプロジェクトは国内外で数多く進められるとともに、低炭素新技術やサービスが実証され続けています。しかし、これらのプロジェクトの大半は、技術革新を中心とした取り組みを新規開発や再開発において集中的に行うものであり、もともとある市街地を今後どのように変えていくべきか、そのデザインや方法の議論は進んでいません。

低炭素なまちづくりを進めるうえで、地域は、私たちは、何をどのように取り組んでいくべきでしょうか？この3年間、名古屋大学を中心とした研究プロジェクトは、既成市街地を対象として低炭素な街区群のデザインとその実現方法を研究してきました。シンポジウムでは、国内外における低炭素都市研究の現状を踏まえ、本プロジェクトの成果について報告します。さらには関係者との討論から、低炭素まちづくりの将来展開の方向性を見出します。

【午前プログラム】 ※講演・報告タイトルは予告なく変更することがございます

10:00～10:10 開会あいさつ

久野 覚 名古屋大学大学院環境学研究科 研究科長
福山 研二 環境研究総合推進費 プログラム・オフィサー

【第1部】講演：低炭素都市をとりまく現状と課題

10:10～10:40 全体報告 低炭素街区群をどうデザインするか？

加藤 博和 名古屋大学大学院環境学研究科 准教授

10:40～11:30 基調講演 近年の英国における低炭素まちづくり

村木 美貴 千葉大学大学院工学研究科 教授

11:30～12:00 基調報告 国内における低炭素都市に関する取り組み（仮）

藤田 壮 国立環境研究所社会環境システム研究センター長

12:00～13:00 昼食・休憩

【午後プログラム】 ※講演・報告タイトルは予告なく変更することがございます

【第2部】報告：低炭素街区群の構想から実装へ

13:00～13:15 環境配慮型建築の多面的機能の評価と分析

伊香賀俊治 慶應義塾大学理工学部 教授

13:15～13:30 4d-GIS構築による地区のマテリアルストック・フロー分析

杉本賢二 名古屋大学大学院環境学研究科 研究員

13:30～13:45 建物緑化による夏季の空調負荷削減効果

平野勇二郎 国立環境研究所社会環境システム研究センター 主任研究員

13:45～14:00 地域コミュニティにおけるエネルギーネットワークインフラ形成の方法論

成瀬一郎 名古屋大学エコトピア科学研究所 教授

14:00～14:15 循環資源供給拠点の最適立地手法の検討

藤井実 国立環境研究所社会環境システム研究センター 主任研究員

14:15～14:30 名古屋市内モデル街区群における低炭素デザインの評価

森田紘圭 名古屋大学大学院環境学研究科 研究員

14:30～14:45 錦二丁目長者町における低炭素まちづくりの実践

村山顕人 名古屋大学大学院環境学研究科 准教授

14:45～15:00 社会システム変化を促す制度設計とビジネスモデル

中野綾子 地球環境戦略研究機関 主任研究員

15:00～15:20 休憩

15:20～17:00 パネルディスカッション

コーディネーター 加藤博和

パネリスト 山本博之 国土交通省総合政策局環境政策課 課長

浅井慎次 名古屋市環境局環境企画部 部長

川本雅之 トヨタ自動車株式会社 技術統括部

長谷川隆三 エックス都市研究所まちづくり社会システムT

村木美貴、藤田壮、林良嗣、井村秀文

17:00～17:10 討論総括

林良嗣 名古屋大学大学院環境学研究科 教授